

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部環境課		■担当係	環境企画係
■評価事業名称	環境意識啓発事業			
■評価事業コード	030200 - 103	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	01 地球環境保全の推進		
	■施策	03 地球温暖化防止対策の推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市環境基本計画、地域新エネルギービジョン			
■事業の概要	自然の大切さや環境に配慮した生活、事業活動の必要性を理解し、実践してもらうこと。きたかみエコフェスタ、環境展、環境ウォッチング、小学校4年生親子を対象とした子どもエコチャレンジの4事業を実施(きたかみエコフェスタと環境ウォッチングは隔年相互開催)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	環境講座		出前講座受託件数:5回講座名「北上市の環境はどうなってるの?」、「防ごう地球温暖化~いま私たちにできること~」、「外来生物にご注意!!」、「再生可能エネルギーの基礎知識」	依頼なし
02	環境展	市民	開催1回、入場者3,000人(まるごとフェスタとして開催)	生物多様性シンポジウムの開催2月7日午後、会場:日本現代詩歌文学館、市民74人参加、講師、パネリスト6人、コーディネーター
03	きたかみ環境ウォッチング	親子	きたかみエコフェスタまたは環境ウォッチングの開催を検討	未実施
04	子どもとはじめる暮らしのエコチャレンジ	小学4年生(親子)	参加校17校 取組人数878人	参加校:市内小学校17校取組人数:市内小学4年生839人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	475	399	537	421	
人件費	8,193	2,323	2,138	2,536	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	8,668	2,722	2,675	2,957	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	きたかみエコフェスタ/環境ウォッチングの開催回数	1回	0回	0回	0回	環境ウォッチング実施の意義などについて再検討を行い、類似事業と統合することとし、20年度以降環境ウォッチングは開催していない。
02	環境展の開催日数	1日	1日			21年度より、それまでの夏油高原紅葉まつりから「まるごとフェスタ北上」に会場を変えたため、開催日数は1日となった。
03	子どもエコチャレンジの取組参加学校数(小学校)	18校	17校	17校	17校	参加校数/市内小学校18校

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■ 目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>きたかみエコフェスタ/環境ウォッチングは廃止。環境展はガス協会等が主催するイベント内で開催。子どもエコチャレンジは毎年全小学校で実施している。</p>	<p>問題点・課題等</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

■今後の方向性

- | | |
|---|--------------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充 | <input type="radio"/> IV. 民間活用・協働事業化 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 廃止・休止 |
| <input type="radio"/> III. 縮小・要改善 | <input type="radio"/> VI. 完了 |

補足説明